

令和4年度教育研究業績書

氏名

小林青樹

最終学歴	國學院大學大学院文学研究科博士課程後期満期単位取得退学	
取得学位	博士（文学）	
所属学会	日本考古学協会、考古学研究会、日本文化財科学会、東南アジア考古学会、日本中国考古学会、東アジア鑄造史学会、日本博物館学会	
専門分野	考古学	
研究課題	東アジア世界と縄文文化・弥生文化	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財演習Ⅱ（二） ・考古学講読（一） ・考古学講読（二） ・考古学実習Ⅱ ・考古学実習Ⅳ ・考古学特殊講義（二） ・考古学特殊講義（三）
	大学院修士課程担当科目 （博士前期課程含）	<ul style="list-style-type: none"> ・考古学特殊講義Ⅲ ・考古学特殊講義Ⅳ
	大学院博士後期課程担当科目	
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・考古学演習Ⅱ
【研究上の特記事項】		
【教育上の特記事項】		
【社会的活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿地区考古学大学連絡協議会事務局。 ・考古学研究会常任委員総務・全国委員会・関西例会委員。 ・富岡市中高瀬観音山遺跡史跡整備委員会副委員長 ・印西市史編さん委員会委員 	
【学内活動】 (学内職歴を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・通信教育部教育委員 	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①弥生文化の起源と東アジア金属器文化	単著	2019年3月	塙書房	弥生文化の起源について、青銅器・鉄器から東アジアにおける様相を検討した。
②21世紀の博物館学・考古学	単著	2021年3月	雄山閣	弥生時代の土器絵画に表現された巫女と古墳時代の埴輪の巫女の関係について検討した。
③弥生布の出現と展開	編著	2022年3月	奈良大学	弥生時代の布の出現と展開について紡錘車と布目圧痕土器の分析結果報告。
(学術論文)				
①栃木県栃木市中根八幡遺跡第6次調査概要報告	共著	2021年3月	文化財学報、奈良大学文化財学科	2020年度夏季に実施した栃木県栃木市中根八幡遺跡の分布調査の概要に関する報告。
②東部関東地域における弥生中後期社会	共著	2022年2月	国立歴史民俗博物館研究報告、国立歴史民俗博物館	弥生時代の中期から後期にかけての東部関東地域の住居数からみた集落の動向分析。
③栃木県栃木市中根八幡遺跡第7次調査概要報告	共著	2022年3月	文化財学報、奈良大学文化財学科	2021年度夏季に実施した栃木県栃木市中根八幡遺跡の発掘調査の概要に関する報告。
④栃木県栃木市中根八幡遺跡第8次調査概要報告	共著	2023年3月	文化財学報、奈良大学文化財学科	2022年度夏季に実施した栃木県栃木市中根八幡遺跡の発掘調査の概要に関する報告。
(学会発表)				
①桜井市三輪山における古墳時代祭祀の画期	共著	2019年4月	考古学研究会第65回総会	桜井市三輪山で出土した遺物のうち須恵器の分析結果の報告を行った。
②環状盛土遺構の形成と終焉ー栃木市中根八幡遺跡の研究4ー	共著	2019年5月	日本考古学協会2019年度総会研究発表会	2018年夏季に実施した栃木県栃木市中根八幡遺跡第5次発掘調査について報告。
③環状盛土遺構』中に累積する遺構群ー栃木市中根八幡遺跡の研究5ー	共著	2020年5月	日本考古学協会2020年度総会研究発表会	2019年夏季に実施した栃木県栃木市中根八幡遺跡第5次発掘調査について報告。
④唐古・鍵遺跡出土紡錘車をめぐる諸問題	共著	2022年4月	考古学研究会第68回総会	田原本町唐古・鍵遺跡出土紡錘車からみた布生産について検討。
⑤燕下都遺跡出土紡錘車の問題	共著	2023年1月	日本中国考古学会2022年度研究発表会	燕国における紡錘車の分析による。戦国時代後期の布生産について検討。
(その他)				